

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

原価計算		冊数	3冊
発行者の略称・教科書の番号	実教007-912 東法190-909 TAC234-904		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【原価計算の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、原価情報の提供と活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報の活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報を活用する方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。
- (3) 企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力及び適切な原価管理を行う力の向上を目指して自ら学び、適切な原価情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【原価計算の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) 原価と原価計算 ア 原価の概念 イ 原価計算の特色と仕組み (2) 原価の費目別計算 ア 材料費の計算 イ 労務費の計算 ウ 経費の計算 (3) 原価の部門別計算と製品別計算 ア 個別原価計算と製造間接費の計算 イ 部門別個別原価計算 ウ 総合原価計算 (4) 内部会計 ア 製品の完成と販売 イ 工場会計の独立 ウ 製造業の決算 (5) 標準原価計算 ア 標準原価計算の目的と手続 イ 原価差異の原因別分析 (6) 直接原価計算 ア 直接原価計算の目的と財務諸表の作成 イ 短期利益計画への活用	内容を取り扱う際の配慮事項は次のように示されている。 ア 企業会計に関する法規と基準の改正などに随時対応して指導すること。また、実務に即した例題を取り入れた学習活動及び会計処理の方法などについて考察や討論を行う学習活動を通して、科学的な根拠に基づいて適切な原価管理に取り組むことができるようにすること。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領 第3章 第3節 第3款 1(1)
b ビジネスに関わる内容	学習指導要領 第3章 第3節 第1款
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領総則、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

b ビジネスに関わる内容

- ・ 各単元において、ビジネスに関わる内容を見取る。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）

- ・ 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成について」言及されているため、各単元における資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的に調査する。

b ビジネスに関わる内容

- ・ 学習指導要領では、ビジネスに関する課題について、協働して分析、考察、討論を行い、解決策を考案し地域や産業界等に提案するなど言語活動の充実を図ることが求められているため、ビジネスに関わる項目・題材について調査する。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針 1 に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針 2・3 に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針 1 及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（各教科共通）

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点
- ・ 自立した学習者の育成に資する工夫

教科名	商業
科目名	原価計算

発行者（略称）	実教
教科書番号	商業007-912◆
教科書名	原価計算 新訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
原価と原価計算	・「原価と原価計算」の単元において、商業簿記と比較して製造業で用いられる工業簿記などを図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。
原価の費目別計算	・「ADVANCE」などで、自ら調べ考える活動を通して、原価の費目別計算についてその意義と課題の理解が深まるよう工夫されている。
原価の部門別計算と製品別計算	・「原価の部門別計算と製品別計算」について、具体的な計算方法や記帳法を図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。
内部会計	・「ADVANCE」などで、自ら調べ考える活動を通して、内部会計の意義と課題について、理解が深まるよう工夫されている。
標準原価計算	・「標準原価計算の基礎」の単元において、原価差異の分析などを図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。
直接原価計算	・「直接原価計算の基礎」の単元において、「ADVANCE」などで、自ら調べ考える活動を通して、その意義と課題について、理解が深まるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
原価と原価計算	・「原価と原価計算」の単元において、「練習問題」などを通して、「原価と原価計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
原価の費目別計算	・「原価の費目別計算」について、「練習問題」などを通して、「原価の費目別計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
原価の部門別計算と製品別計算	・「原価の部門別計算と製品別計算」の単元において、「練習問題」などを通して、「原価の部門別計算と製品別計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
内部会計	・「内部会計」について、「練習問題」などを通して、「内部会計」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
標準原価計算	・「標準原価計算の基礎」の単元において、「練習問題」などを通して、「標準原価計算の基礎」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
直接原価計算	・「直接原価計算」の単元において、「練習問題」などを通して、「直接原価計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードからインターネット上のコンテンツを利用できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインフォントが採用されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・各章の学習内容と説明図を構成図で示すとともに、本教科書を活用して学ぶ方法や重要事項のまとめを示すなど、学習者が自分で課題や学び方を選んだり、どのような力を身に付けていくかを考えることができるよう工夫されている。

教科名	商業
科目名	原価計算

発行者（略称）	東法
教科書番号	商業190-909◆
教科書名	原価計算 新訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
原価と原価計算	・「原価と原価計算」の単元で、工業簿記の基本的な仕組みと記帳方法などを図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。
原価の費目別計算	・「原価の費目別計算」について、「調べてみよう！」などで、自ら調べ考える活動を通して、その意義と課題の理解が深まるよう工夫されている。
原価の部門別計算と製品別計算	・「原価の部門別計算と製品別計算」について、集計する手続きを行うなどを図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。
内部会計	・「内部会計」の単元において、「考えてみよう！」などで、自ら調べ考える活動を通して、その意義と課題の理解が深まるよう工夫されている。
標準原価計算	・「標準原価計算」の単元において、財務諸表における原価差異の表示方法を図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。
直接原価計算	・「直接原価計算」の単元で、「考えてみよう！」などで、自ら調べ考える活動を通して、その意義と課題の理解が深まるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
原価と原価計算	・「原価と原価計算」の単元において、「練習問題」などを通して、「原価と原価計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
原価の費目別計算	・「原価の費目別計算」について、「練習問題」などを通して、「原価の費目別計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
原価の部門別計算と製品別計算	・「原価の部門別計算と製品別計算」について、「練習問題」などを通して、「原価の部門別計算と製品別計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
内部会計	・「内部会計」の単元において、「練習問題」などを通して、「内部会計」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
標準原価計算	・「標準原価計算」の単元において、「練習問題」などを通して、「標準原価計算の基礎」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
直接原価計算	・「直接原価計算」の単元において、「練習問題」などを通して、「直接原価計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードからインターネット上のコンテンツを利用できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・学習の大まかな流れや要点を示すとともに、本教科書を活用して学ぶ方法や様々な調査課題を示すなど、学習者が自分で課題や学び方を選んだり、どのような力を身に付けていくかを考えることができるよう工夫されている。

教科名	商業
科目名	原価計算

発行者（略称）	T A C	
教科書番号	商業234-904◆	
教科書名	原価計算 新訂版	
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
原価と原価計算	・「原価と原価計算」の単元において、原価計算の必要性や製造原価と総原価の違いなどを図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。	
原価の費目別計算	・原価の費目別計算について、「考えてみよう」などで、自ら考える活動を通して、その意義と課題について、理解が深まるよう工夫されている。	
原価の部門別計算と製品別計算	・「原価の部門別計算と製品別計算」の単元において、個別受注生産などを図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。	
内部会計	・内部会計について、「考えてみよう」などで、自ら調べ考える活動を通して、その意義と課題について、理解が深まるよう工夫されている。	
標準原価計算	・標準原価計算について、原価差異の分析などを図表により説明することで、関連する技術を身に付けることができるよう工夫されている。	
直接原価計算	・直接原価計算について、「考えてみよう」などで、自ら調べ考える活動を通して、その意義と課題について、理解が深まるよう工夫されている。	
b ビジネスに関わる内容		
原価と原価計算	・「原価と原価計算」の単元において、「ミニテスト」などを通して、「原価と原価計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。	
原価の費目別計算	・原価の費目別計算について、「ミニテスト」などを通して、「原価の費目別計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。	
原価の部門別計算と製品別計算	・「原価の部門別計算と製品別計算」の単元で、「ミニテスト」などを通して、「原価の部門別計算と製品別計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。	
内部会計	・内部会計について、「ミニテスト」などを通して、「内部会計」の概要の理解が深まるよう工夫されている。	
標準原価計算	・標準原価計算について、「ミニテスト」などを通して、「標準原価計算の基礎」の概要の理解が深まるよう工夫されている。	
直接原価計算	・直接原価計算について、「ミニテスト」などを通して、「直接原価計算」の概要の理解が深まるよう工夫されている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし	
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードからインターネット上のコンテンツを利用できるよう工夫されている。	
ユニバーサルデザインの視点	記載なし	
自立した学習者の育成に資する工夫	・学習の大まかな流れや要点を示すとともに、本教科書を活用して学ぶ方法や様々な課題を示すなど、学習者が自分で課題や学び方を選んだり、どのような力を身に付けていくかを考えることができるよう工夫されている。	